



1年次

保育・福祉・教育の基礎、一般教養科目

保育・福祉・教育の基本的な知識・技術を学びます。また、短大と同じく一般教養科目も学びます。保育園や幼稚園でボランティアを体験。

● 保育士に求められる知識・技能

日本国憲法・英会話I・教育原理・社会福祉・教育課程総論・教職概論
社会的養護I・教育心理学・幼児の心理学・健康科学・生涯スポーツ
保育内容総論・健康・人間関係・環境・言葉・劇あそび・幼児と言葉
幼児と人間関係・幼児と環境・教育実習事前事後指導・教育方法論

● 幼児教育教職関連に求められる知識・技能

幼児と音楽表現・音楽表現・音楽(理論)・造形表現・造形表現II
保育演習I
(ボランティア実習)

● パソコン知識

情報処理入門I

● 社会人としてのマナー・知識

社会人基礎講座I

● 試験資格検定

● 近大併修科目 ● 専門学校必修科目

行事

掲載しているカリキュラム内容・取得資格・行事スケジュール等は、2025年度カリキュラムに基づく2026年度予定のものであり、業界動向や教育内容の改善等により変更となる場合があります。カリキュラムに関するご質問はオープンキャンパスや個別相談会にてお気軽にお尋ね下さい。

AP アドミッションポリシー

入学者受け入れの方針

- ①保育所、認定こども園、幼稚園などで働くために必要な専門知識と技術を習得したい人
- ②子どもが好き、という純粋な気持ちを発展させ乳幼児期の人間形成に関わる仕事の使命感を認識できる人

CP カリキュラムポリシー

教育課程編成・実施の方針

- ①幼稚園教諭二種免許状、保育士資格の取得に必要な知識と技能を身に付けるための教育課程を編成する
- ②幅広い教養と豊かな感性、社会人としての基本的なコミュニケーション能力、人間力を修得する
- ③音楽・造形・言葉・運動遊びなど保育現場で必要となる表現技術の向上や教材の開発・作成・分析能力を修得する
- ④専門分野における実践力を育てるために、実習やボランティア、様々な行事への参加を通して子どもの理解を深める

DP ディプロマポリシー

卒業認定の方針

- ①地域社会・国際社会に貢献できる保育者として必要な専門知識と技術を身に付けている
- ②礼節・使命感を持ち、豊かな感性を身に付け、多様な価値観を受け入れながら他者と協働することができる
- ③保育現場での実践力とともに、問題解決に必要な思考力・判断力・表現力を身に付けている
- ④主体的に様々な事に挑戦し、保育・幼児教育に関する学びを継続して社会に貢献できる

2年次

保育・福祉・教育の基礎・応用、実習

専門的な知識・技術へと学びを深めていきます。
理論的なことを基に保育や教育現場での実習を実施します。

前期

後期

保育原理・子ども家庭福祉・子ども家庭支援論・保育の心理学
子ども家庭支援の心理学・子どもの食と栄養
子どもの保健・子育て支援・障害児保育・社会的養護II
教育相談・幼児と健康・保育実習事前事後指導I(保育所)
保育実習事前事後指導I(施設)

3年次

保育・福祉・教育の応用、実習

更に専門的な知識を学びつつ、
現場で役立つ実践的な知識・技術を応用的に学びます。

前期

後期

三者懇談会
個人ガイダンス
乳児保育I・II
子どもの健康と安全
保育実習事前事後指導II or III
保育・教職実践演習

こども環境管理士検定・幼児体育指導者検定

ピアノ実習・音楽表現II・図画工作II

保育演習II・III

ボランティア実習II

教育実習①

保育実習I(保育所)

保育実習I(施設)

保育実習II or III・教育実習②

情報処理入門I

パソコン実習I

社会人基礎講座I

社会人基礎講座II・III

● ホスピタリティ

● MOS Word

● 幼児体育指導者検定

● こども環境管理士検定

● ビジネス文書検定

● ワープロ検定

卒業と同時に取得

● 幼稚園教諭2種免許状

● 保育士資格

● 准学校心理士資格

● 児童指導員用資格

● 社会福祉主事用資格

● 短期大学士、専門士

4月 5月 6月 7月 8月 9月 10月 11月 12月 1月 2月 3月 4月 5月 6月 7月 8月 9月 10月 11月 12月 1月 2月 3月

入学式
フレンドシップパーティ
オリエンテーション

夏休み
スポーツ大会
学園祭
冬休み

春休み
教育実習
夏休み

スポーツ大会
学園祭
ボランティア実習
冬休み

教育実習
ボランティア実習
冬休み

施設実習
保育実習
夏休み
ボランティア実習
救命講習会
業界講演会

学園祭
冬休み
スポーツ大会
ハロウィンパーティー

卒業式

専門学校科目 赤字以外は近大併修科目

科目区分	科目	科目内容
教職概論		保育士の仕事について探し、現在保育士に求められているものを学ぶ。
社会的養護I		社会的養護の基本的なあり方を学ぶ。
幼児の心理学		子どもの発達を理解し、保育における幼児の心理について学ぶ。
保育内容総論		保育所保育指針に基づく保育の基本および保育内容の理解を学ぶ。
幼児と言葉		子どもの情操教育に重要な絵本や紙芝居について学ぶ。
教育実習事前事後指導		実習を円滑に行うために必要な知識・意欲を習得する。
幼児と音楽表現		幼児教育に必要な音楽技術を習得する。
音楽表現(指導法)		幼児の音楽遊びについて実践的表現活動を通じて学ぶ。
造形表現(指導法)		幼児の造形的発達の理解と、幼児の表現遊びについて実践的造形活動を通じて学ぶ。
保育原理		保育の思想・制度の発達の概念を通して、保育に関する基礎的な知識を培い、保育の本質を探求する。
子ども家庭支援論		子育て家庭への援助の必要性とその方法を理解する。
子ども家庭支援の心理学		家庭支援を受けている時の子どもと親の心理と家庭支援の方法を理解する。
子どもの食と栄養		栄養の基礎知識を踏まえ、小児期の発達段階に応じた栄養法、食育の重要性を学ぶ。
子どもの保健		小児の心身の発達、疾病、障害などの医学的知識を深め、その予防や取り扱いの方法を習得する。
障害児保育		障害児の発達と保育について学ぶ。
乳児保育I		3歳未満児の成長発達と保育内容、保育の方法を学習する。
子どもの健康と安全		保育者として必要な緊急時の応急処置法などを学ぶ。(救急講習受講)
保育演習I		幼児教育の実践的技術を習得する。(製作、子どもの周りなど)
こども環境管理士検定		児童を取り巻く自然環境などについて学び、検定の合格をめざす。
幼児体育指導者検定		幼児対象の体育指導者検定の合格をめざす。